

社会 Let's Go5→プリント第3号

5年 組 番 名前()

このプリントに丸付けは必要ありません！！社会の学習の流れを楽しんでみてください！！

4年生の社会の教科書『わたしたちの東京都』を見ながら解いてみましょう。

江戸の文化を今に伝える浅草のまち

- 1、浅草のにぎわいを取りもどすためにどのような取り組みをしたのだろうか。
- 2、浅草は今どうなっていて、伝とうや文化はまだあるのだろうか。

□次に2の問題を解決していきましょう。

→112ページを読みましょう。

□浅草寺は何度も建て直している。

なぜ？→《 》が大切にしている。

・五重塔・宝蔵門 → 《 》や《 》で何度もこわされている。
そのたびに建て直され、修理されて今に残っている。

・《 》は中断のじきもあるが、**まちの人**によって復活
→現在《 》の人出でにぎわう。

・《 》や《 》などの多くの行事
→**まちの人**のささえで今も行われている。

●浅草に住む人の話

- ・浅草で行事があるときは、《 》で分担して仕事をしている。
- ・浅草寺は昔から《 》と言って昔から親しんでいる。
- ・浅草の《 》みたいなものだからみんなで大切にしている。

→113ページを読みましょう。

●台東区役所観光課 河合さんの話

- ・多くの人に来てもらうため《 》を作る。
- ・テレビや《 》のロケ地としてしょうかいする。
- ・浅草文化観光センター → 《 》のパフレットをようい

・**まちの人**による観光ボランティア

- ・みんなの財さんである伝とうや文化を大切に《 》と話し合っ
て、みんなでまちづくりをしていきたい。

●台東区観光ボランティアガイド 浅海さんの話

- ・浅草に来た人に《 》を伝えようとがんばっている。
- ・《 》生まれでないメンバーもいる。
- ・みんな《 》のことが大好き。

お客さんが浅草のよさを分かってくれて、喜んでもらえることがうれしい。

学習を重ねていく中で、何度も出てくるキーワードはとても大切です。今回のキーワードには気が付けましたか？プリントを見返すと分かるんじゃないかな。かこんでおきました。

分かったこと

浅草のまちは今もにぎわっている

それは《 》がまちを大切にし

↑ ここがキーワード

観光客のひとたちにも《 》を伝え

《 》や《 》を今にひきつぐ活動をしているから。

社会科用語を調べてみよう(国語辞典やネットを活用して調べてみてね。)

用語	意味
町内会	
シンボル	
ロケ地	

学習の最後に浅草の人のねがいを自分なりに想像してまとめてみよう

- ・苦手な人は少しでもいいんですよ。
- ・前の2枚のプリントを見返してもOKです。
- ・君たちが書いたことが正解です！！

学習の最後に →114ページを読みましょう。